

記入例

様式第1号（第6条関係）

提出日 → 令和2年8月3日

昭和村長様

昭和村コロナ禍対応事業者応援助成金交付申請書兼請求書

昭和村コロナ禍対応事業者応援助成金交付要綱第6条の規定に基づき、関係書類を添えて下記のとおり助成金の交付について申請します。

また、助成金の交付決定があった場合は、交付決定額の助成金の交付を請求します。

1 事業者の概要 中小企業等は、本社所在地、個人事業主は、自宅の住所

会社名・屋号名	株式会社 昭和商店			中小企業等は、代表者印 個人事業主は、個人印
住所又は所在地	〒379-1298 昭和村大字糸井388			
氏名又は代表者氏名	代表取締役 昭和 太郎			
電話番号	0278-24-5111	創業年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	
業種	〇〇〇業	常時雇用する 従業員数	〇〇〇名 ※パートは除く	
資本金	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円			

2 新しい生活様式に対応した取り組み内容 購入物が何に使われているか分かるように記入。

具体的な取組内容	例：・客席にパーティションを設置し、感染予防を図る。 ・従業員及びお客の体調管理のため、検温モニターを設置した。 ・空気清浄機を設置し、換気を図る。 ・屋外へ飲食スペースを設置し、3密を防ぐ。など		
取組に伴い発生した経費 ※確認できる書類を添付	塩ビ管一式（パーティション枠）		3,456円
	アクリル板（パーティション用）		2,345円
	ビス（パーティション用）		542円
	マスク、ゴム手袋、消毒液		12,345円
	非接触型体温計		8,912円
	空気清浄機		67,891円
	合計金額		95,491円

※行が足りない場合は、別紙（任意様式）に記載し添付してください。

2 新しい生活様式に対応した取組内容に記載した合計金額の千円未満を切り捨てた金額が請求額となる。この場合は、交付請求額は9万5千円となる。

3 請求及び振込先

対象事業名	昭和村コロナ禍対応事業者応援助成金			
交付請求額	金 95,000 円			
振込先	金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店
	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
	フリガナ	カブシカイシャショウワショウテン		
	口座名義	株式会社昭和商店		

※交付請求額は、2に記載した合計金額の千円未満を切り捨てた額を記入してください。

※申請者名義の口座とする。

4 誓約書及び同意書

誓約書及び同意書

1. 昭和村コロナ禍対応事業者応援助成金交付要綱第4条（交付対象者）の規定に該当することを誓約します。

- ・村内に主たる事業所又は事業拠点（支店を除く。）を有する中小法人及び村内に住民登録（令和2年4月1日時点）している個人事業主とする。
- ・申請日時点で事業を行っており、今後も継続する予定であること。
- ・新しい生活様式に対応した取組として、令和2年2月以降2万円以上の経費を支出していること。
- ・昭和村暴力団排除条例（平成24年条例第11号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員でないこと。
- ・宗教上の組織若しくは団体でないこと。
- ・村税を滞納していないこと（新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い徴収が猶予されているものは除く。）。

2. 偽りその他不正な手段により助成金の交付を受けた場合、助成金を返還します。

3. 村税の課税状況及び納付状況を調査することに同意します。

令和 2 年 8 月 3 日 ←申請日と同じ日

氏名又は法人代表者氏名

代表取締役 昭和 太郎

印

※村処理欄（村の処理欄ですので、こちらには何も記載しないでください。）

確認日	確認者印	納税確認	
		未納額あり	未納額なし
令和 年 月 日		未納額あり	未納額なし
		未納額なし	猶予あり・猶予なし